

すぎなみ大人“熟”してる？

J u k u s i t e r u ?

T I M E S ' 1 2

5月26日

平成24年6月4日発行

発刊元：塾塾出版（事務局）

東京都杉並区梅里 1-22-32(社会教育センター内) TEL 3317-6621 FAX 3317-6620

創刊号

101歳スーパー安藤さんから学ぶ前向きな生き方 人とつながり、喜んでもらう人生の素晴らしさ！



参加者の反応は？

- 年齢にこだわらず、限界を設けず、前向きに生きることの大切さを学びました。
- 長い人生で色々なものを取捨選択され、残ったのものが「自由と平和」と言うことだと思います。飾らない言葉ひとつひとつがメッセージとして伝わりました。
- 言葉でなくて姿勢で人を説得する。目からうろこでした。
- 安藤さんの若い人への教育は「だがしやの店主」のような非公共教育だと思います。人とのつながりが第一だと改めて思いました。だがしや楽校の受講を楽しみに、有意義な社会活動をしたいと思えます。
- 人に喜んでもらうことをしていると自然に人が集まったり、健康になっていくという考えは、これからの生き方のヒントになりました。
- 戦争体験が無いものにも感じるものがありました。まだまだがんばらなくては！
- ステキな生き方をしていくために仲間を募り、「杉並」をより良くし、皆で協力し合っって前向きに進んで行こう！と思えました。（参加者アンケートより抜粋）

さわやかな五月晴れの午後、「スーパー

おじいちゃん」に会いたい人で120人の会場が満員となった。そして珈琲豆卸売販売店「アロマフレッシュ」店主、安藤久蔵さんの登場！大きな拍手で迎えられ、大人塾の開講記念講演の幕が上がった。

そこにいる誰もが感じた、本当に魅力的な雰囲気と話しぶり。それは安藤さんの生き方と同じ自然体のなせるわざであろう。もちろんそれだけではない。一世紀の人生の生き様と経験が、言葉となり受講生の胸に響く。「人の悪口をいう人の周りには人が集まらない。長生きするには、よい人間関係が大事だよ」「説教するのではなく、自分の姿勢をみせること」「人に喜んでもらうことが生きていく目標です」など。人と接することが長生きの秘訣！と言い切る安藤さん。その偉ぶらず、若者にも誰にでも対等な関係で話をする姿勢とともに、それらの言葉には私たちが求める「つながりづくり」のヒントが一杯つまっていた。

あんな風に前向きに生きたい！講演を聴いた誰もがそう思ったであろう1時間半。参加者は大先輩からもらったパワーで、自分の人生や社会をよりよいものにしようという決意を新たに会場をあとにした。そして「珈琲を飲みに行こう！」とのつぶやきが各所で聞かれた。（記事：湊）

これから一年間
よろしく～!

大人塾のメインキャラ カルガモちゃん



Minato



大人塾を支える「おとな」たち

みなさんの学び・気づき・活動に適切なアドバイスと講座の進行・運営を行う学習支援者をご紹介します

広石 拓司♂

大阪府出身。三菱UFJリサーチ&コンサルティング、社会起業家育成支援のNPO法人ETICを経て、(株)エンパブリックを設立。幅広い人が社会活動を充実させるための資源発掘、人材育成、仕組みづくり、運営支援などのトータルサポート行う。慶応義塾大学総合政策学部非常勤講師。

松田 道雄♂

山形県出身。元中学校教員、高千穂大学教授を経て、現東北芸術工科大学総合美術コース教授。全国に広がる「だがしや楽校」の発案者。主著『だがしや楽校のススメ』、『輪読版駄菓子屋楽校』、『関係性はもう一つの世界をつくり出す』など。

谷原 博子♀

福岡県出身。FM福岡のアナウンサー、長崎国際テレビのキャスターに加え番組制作のディレクターとしても活躍。現在は杉並区の地域コーディネーターをつとめ、また自然災害・危機管理等のドキュメント取材を中心にフリーアナウンサーとしても活動中。

手塚 佳代子♀

高円寺出身。フリーランスマーケターとして海外放浪・マーケティングを繰り返し、25才で渋谷に制作会社設立。出産後フリーに戻り、現在は個人デザイン事務所+クリエイティブ支援のNPO法人チューニング・フォー・ザ・フューチャー代表と、2足のわらじで活躍中。

◆すぎなみ大人“熟”してる？の発行にあたって◆

この新聞は事務局スタッフ松坂・坂本・湊の独断と偏見と事実に基づき作成しております。